

澤井 智毅

WIPO 日本事務所長



世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所長 1987 年特許庁入庁。審査官、審判官を経て、知的財産研究所ワシントン事務所長（JETRO ニューヨーク知財部長兼務）、特許庁情報技術企画室長、国際課長、調整課長、審査第二部長、審査第一部長などを歴任し、2019 年より現職。特許庁では、特許制度改革、意匠制度改革、審査対策、審査基準改定、国際制度調和等を推進。現職にて、知財制度の普及や日本政府等との連携に注力。日本商工会議所知的財産 専門委員会学識委員。監修「大人は知らない、今ない仕事図鑑 100」（講談社、2020）、監修「SDGs でわかる 今ない仕事図鑑ハイパー 自分の才能発見ブック」（講談社、2021）、著作「米国発明法とその背景～19 世紀以来の特許制度改革～」(経済産業調査会、2012) 等

宇野 善昌

内閣総理大臣補佐官（科学技術イノベーション政策等担当）



平成 元年 3月 一橋大学社会学部卒業

4月 建設省入省

平成 17年 9月 国土交通省 都市・地域整備局都市計画課都市計画企画調整官

平成 19年 7月 国土交通省 都市・地域整備局総務課企画官

平成 20年 7月 甲府市副市長

平成 24年 7月 内閣官房 地域活性化統合事務局参事官

平成 27年 7月 国土交通省 都市局都市計画課長

平成 30年 7月 茨城県副知事

令和 2年 7月 国土交通省 道路局次長

令和 3年 7月 国土交通省 都市局長

令和 4年 6月 国土交通省 大臣官房長

令和 5年 7月 復興庁 統括官

令和 6年 7月 復興庁 事務次官

令和 7年 7月 復興庁 顧問（10月辞職）

10月 内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備並びに科学技術イノベーション政策その他特命事項担当）（第1次高市内閣）

令和 8年 2月 内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備並びに科学技術イノベーション政策その他特命事項担当）（第2次高市内閣）

河西 康之

特許庁 長官



平成 2 年 4 月 通商産業省入省

平成 2 1 年 1 月 経済産業政策局 企画官

平成 2 1 年 7 月 内閣法制局 第四部 参事官

平成 2 6 年 7 月 経済産業政策局 産業再生課長

平成 2 7 年 7 月 内閣府政策統括官（経済財政運営担当）付参事官

（産業・雇用担当）

平成 3 0 年 7 月 特許庁 総務部 総務課長

令和元年 7 月 大臣官房審議官（経済産業政策局担当）

令和 3 年 7 月 内閣府宇宙開発戦略推進事務局長

令和 5 年 7 月 内閣官房内閣審議官・新しい資本主義実現本部事務局長代理補

令和 6 年 1 0 月 内閣官房内閣審議官・新しい資本主義実現本部事務局長代理

令和 7 年 7 月 特許庁長官

河合 純一

スポーツ庁 長官



平成10年 4月 舞阪町立舞阪中学校教諭

同 15年 4月 休職（大学院進学のため）

同 17年 4月 復職

同 20年 4月 静岡県総合教育センター教育支援部特別支援教育課指導主事（平成22年6月まで）

令和 2年 1月 （公財）日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会委員長

同 3年 6月 （公財）日本障がい者スポーツ協会理事

同 3年10月 （公財）日本パラスポーツ協会理事

同 3年10月 （公財）日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会委員長（令和7年9月まで）

同 5年 6月 （公財）日本パラスポーツ協会常務理事

同 7年10月 スポーツ庁長官

（その他団体歴）

平成15年 日本パラリンピアンズ協会会長

同 22年 （一社）日本パラリンピアンズ協会会長（令和元年12月まで）

同 25年 3月 日本身体障害者水泳連盟会長

同 25年 4月 （一社）日本身体障がい者水泳連盟会長

令和 3年 4月 （一社）日本パラ水泳連盟会長（令和7年9月）

同 4年10月 （公財）愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会副会長（令和7年9月まで）

夏目 健一郎

WIPO インフラ・プラットフォーム部門 事務局長補



特許庁入庁後、審査官、審判官としてエレクトロニクス、コンピュータ関連の審査、審判業務に携わる。その間、カリフォルニア工科大学客員研究員、特許庁国際課、総務課、調整課審査基準室、外務省経済局、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部などにおいて、特許行政、WIPO、WTO/TRIPS、WHO、CBD などにおける知財関連国際交渉にも従事。

2012年にWIPO日本事務所所長、その後WIPO本部にてPCT国際協力部部長、PCT法務・国際上級部長を経て、2021年から事務局長補(インフラストラクチャ及びプラットフォームセクター担当)。

高部 眞規子

西村あさひ法律事務所

元高松高等裁判所長官



1979年 東京大学法学部卒業、司法修習生

1981年 裁判官に任官

2009年 知的財産高等裁判所判事

2014年 福井地方・家庭裁判所長

2015年 知的財産高等裁判所部総括判事

2018年 知的財産高等裁判所長

2020年 高松高等裁判所長官

2021年 定年退官、弁護士登録（第一東京弁護士会）

長年にわたり知的財産権訴訟を専門的に取り扱い、日本の知的財産権訴訟をリードしてきた経験をもとに、文化審議会委員、特許庁政策推進懇談会委員（座長）、日本弁理士会外部意見聴取会委員、朝日新聞社メディアと倫理委員会委員、早稲田大学法学学術院客員教授、大阪工業大学客員教授、東レ株式会社社外監査役としても活躍中。

宮台 康平

最高裁判所 司法修習生

元プロ野球選手



2018年に東京大学法学部を卒業後、北海道日本ハムファイターズ、東京ヤクルトスワローズに所属し、5年間プロ野球選手として活動。

引退後は、弁護士を志して司法試験に向けての勉強を開始し、2025年11月に司法試験に合格。現在は、79期司法修習生。

修了後は、弁護士として活動する予定。

太田 雄貴

国際オリンピック委員会 委員／日本オリンピック委員会 専務理事

国際フェンシング連盟 理事／WIN3 株式会社 代表取締役 CEO



1985 年生まれ、滋賀県出身。

小学校 3 年からフェンシングを始め、高校では史上初のインターハイ三連覇を達成。

2008 年の北京オリンピックで日本人初のフルーレ個人銀メダル、2012 年のロンドンオリンピックでフルーレ団体銀メダル。2016 年には日本人初の国際フェンシング連盟理事に就任。

日本フェンシング協会会長などを経て、現在は国際オリンピック委員会アスリート委員、

日本オリンピック委員会専務理事、WIN3（株）代表取締役。